

## 令和4年度 指定管理施設運営状況評価表

### 1. 施設の概要

施設の名称	下北文化会館	
指定管理者	団体名	株式会社 東京堂
	代表者	代表取締役社長 内田 征吾
	所在地	むつ市金谷一丁目9-25
指定期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日（1年間）	
指定管理業務の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の使用許可に関すること</li> <li>・施設の利用料金徴収に関すること</li> <li>・施設の維持、管理に関すること</li> <li>・施設の特性を活かした利用促進に関すること</li> <li>・その他施設の設置目的を達成するために必要なこと</li> <li>・指定管理企画事業の実施に関すること</li> </ul>	

### 2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

単位：千円

区 分	計 画 額 ①	実 績 額 ②	増 減 (②-①)
収入合計(A)	119,128	129,987	10,859
うち利用料金額	26,825	14,096	▲12,729
うち指定管理料	91,653	106,130	14,477
支出合計(B)	119,128	129,987	10,859
うち人件費	27,350	30,401	3,051
収支差(A-B)	0	0	0
市への納入金	0	0	0
計画額と比較した実績額の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・むつ市・連携大学の利用（利用料減免）増加による減収（年間減免金額11,373千円）</li> <li>・大学開校による休館日廃止に伴う維持管理費の増加</li> </ul>		

3. 施設利用の状況

単位：人

	区 分	計 画 ①	実 績 ②	増 減 (②-①)
利用者数	下北文化会館	137,930	145,034	7,104

利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施 (有)・無)

【下半期ご意見と対応】

(その他) 玄関前のサイネージが「障害福祉」になっていました。表示は「障がい福祉」でお願いいたします。〔マルチルーム2・3〕

(回 答) 大変申し訳ございませんでした。今後表示の誤りが無いよう気を付けます。

(意 見) 会場入り口にも技能検定試験会場であることを明示したいので、つい立など（縦型のホワイトボード）の掲示できるものがあれば助かります。〔大集会室〕

(回 答) 各室1枚は利用可能な縦型ホワイトボードを設置しています。その他にも数は限定されますが、貸し出し可能な物がありますので、遠慮なくお声がけください。

(その他) 設備が充実し、手入れ等も行き届いた施設を提供していただき感謝致します。〔マルチルーム4〕

(回 答) ご利用いただきありがとうございます。今後も宜しくお願い致します。

(その他) Wi-fiの通信が安定していて助かりました。〔相談室2〕

(回 答) ご利用いただきありがとうございます。今後も宜しくお願い致します。

4. 自主事業の実施状況

単位：人、千円

事 業 名	利 用 者 数	収 入	支 出

※自主事業の実施はありません。

5. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準A（優 良）：計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果があった。

B（適 正）：計画された業務水準を概ね達成した。

C（要改善）：計画された業務水準を達成できなかった。

評 価 項 目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
①開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	A
②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
①施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	C	C

(3) 効率性の向上に関する取組み状況			
①施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B	
②収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	B	
③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B	
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況			
①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	B	B	
②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B	
③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B	
④利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B	
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況			
①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B	
②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B	
③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B	
④利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B	

## 6. 指定管理者総合評価

<p>㊦ 指定管理者は当該評価期間における自己評価を記載すること。また、個別項目評価をCとした場合は、改善策も記載すること。</p> <p>今年度より青森大学併設という新たな運営形態がスタートしました。大学併設に併せて、年末年始以外の指定された休館日をなくしたことによる経費上昇に加え、電気ガス等の物価高騰について担当課と連絡を密に取り合い運営を進めて参りました。</p> <p>昨年に引き続き、新型コロナウイルスによる貸館の低迷や催し物の減少など影響はあるものの、コロナ過で延期していた企画事業を実施することができたほか、改修工事期間中に他施設で活動をしていた団体も1団体を除いて当館での活動を再開しており、利用者から好評を得ております。</p> <p><b>【C評価（2）③】</b></p> <p>文化事業の全てを企画事業として実施しております。</p> <p>令和5年度は企画事業と自主事業をすみ分けて実施する計画をしています。</p>
--

## 7. 市の所管課総合評価

<p>㊦ 所管課は当該評価期間における総合評価を記載すること。また、個別項目評価をCとした場合は、指導内容も記載すること。</p> <p>令和4年度は、青森大学むつキャンパス開校及び大規模改修後、最初の年でしたが、当施設を長年管理されてきた経験が活かされ、大きなトラブルもなく滞りなく運営されていたと考えております。</p> <p><b>【A評価（1）①】</b></p> <p>大学併設に併せた年末年始以外の指定された休館日の廃止への対応のほか、利用者アンケートの結果も利用に際するお礼が主なものとなっており、施設の利便性の向上に努めていると考えます。引き続き施設の利用促進及び利便性の向上を図るため、利用者からの要望に応える形で管理運営を行うようお願いします。</p> <p><b>【C評価（2）③】</b></p> <p>自主事業に関しては、これまで企画事業として行っていた事業のすみ分けのほか、積極的な自主事業実施による利用者の増加に努めるようお願いします。</p>
---